

2022(令和4)年度 シャトルバス運行事業の実施結果について

1. 渋滞対策、混雑対策のための路線バス増便事業(交通規制なし)

知床五湖のアクセス改善を目的とした乗り換え促進事業を5月と7月に実施した。

(1) 5月大型連休

- 実施期間：2022年5月1日（日）～5月5日（木・祝）5日間
- 運行スケジュール：通常6往復の路線バスに加え、臨時便6往復を運行
（臨時便はバス1台・運転手1名が担当、斜里バスに委託し運行）
始発 ウトロ発8:30／最終 五湖発16:40
- 運行区間と運賃：自然センター⇄知床五湖 往復 大人 960円／こども 480円
特典：KINETOKO（2作品セット半額クーポン付き）

<概況>

- ・ 連休の並びは2日休めば10連休になる大型連休であり、新型コロナ感染拡大開始以降2年ぶりに移動制限はなかった。
- ・ 旅行・観光需要は回復傾向期にあったが、直前の4月23日に小型観光船の事故が発生し、全観光船の運行が休止となり、入り込みにも少なからず影響があったと考えられる。
- ・ 5月2日は暴風雨のため知床五湖が臨時閉園したため、臨時バスは運休となった。
- ・ 5月4日は終日雨天で気温が低く、午後にはみぞれ・雪となった。
 - 以上のような要素を受け、大型連休ながらピークは分散した印象。
 - 最大の混雑が発生したのは、5月3日午前中～昼にかけて（知床五湖での渋滞距離600mが1時間以上継続）で、バス利用者数も最多（203人）となった。

<期間中のバス利用者数>

- ・ 知床五湖へバスで来園した利用者は合計336人で、そのうち臨時便の利用者は241人（知床自然センターから乗車した人数）であった。

表1. 5月 バス利用者数と知床五湖駐車場の渋滞発生状況

	バス乗車実績			知床五湖駐車場 渋滞状況	渋滞発生時間	五湖 立入認定者数	備考
	路線バス 乗車人数(人)	内臨時便 乗車人数(人)	合計(人)				
5月1日	17	9	26	なし		681	
5月2日	—	—	—	知床五湖臨時閉園	—	—	臨時バス運休
5月3日	110	93	203	最大600m (1時間以上継続)	9:00～13:00	1100	
5月4日	18	10	28			367	
5月5日	43	36	79	最大300m	9:00～11:00	669	

(2) 7月連休

- 実施期間：2022年7月16日（土）～18日（月・祝）の3日間
- 運行スケジュールおよび運賃：5月と同じ
（一部運行時間に変更有り 始発 ウトロ発 9:10／最終 五湖発 16:40）

<概況>

- ・ 昨年（2021年）度はオリンピックの開催を受けて4連休となっていたが、今年は通常通り3連休であった。コロナウイルス関連による移動制限はなかった。
- ・ 天候は、連休の中日に当たる17日が終日雨となった。
- ・ 観光入り込み全体が低調な印象で、知床五湖の駐車場は期間中1度も満車にならず、渋滞も発生しなかった。

<期間中のバス利用状況>

- ・ 3日間で知床五湖までバスで来園した利用者数は52名（往路便降車人数）、知床自然センターからバスに乗車した人数は25人であった。（表2）
- ・ ツアー参加者、高架木道利用者いずれもバスを利用していた。

表2. 7月 バス利用実績と知床五湖駐車場の渋滞発生状況

	バス乗車実績	知床五湖駐車場 渋滞状況	渋滞発生時間	五湖 立入認定者数	備考
7月16日(土)	26	なし	なし	315	
7月17日(日)	21	なし	なし	292	雨天
7月18日(月)	5	なし	なし	212	

2. 従来のシャトルバス運行（知床五湖～カムイワッカ間交通規制あり）の実施結果

8月のお盆を中心とした期間は、従来方式によるマイカー規制を継続した。

- 実施期間：2022年8月6日（土）～8月15日（月）（計10日間）
- 運行スケジュール：
知床自然センター～知床五湖～カムイワッカ湯の滝の区間で、8:30 自然センター始発、17:33 カムイワッカ終発の20分間隔での運行を実施した。一部はウトロ温泉バスターミナルおよび斜里バスターミナルとの直通運行を実施した。
- 料金：
知床自然センター ⇄ カムイワッカ湯の滝（往復）
大人 1300円 / 子ども（小学生以下） 650円
知床自然センター ⇄ 知床五湖（往復）
大人 960円 / 子ども（小学生以下） 480円
- 魅力向上の取り組みについて
ネイチャーガイドバスについて、今年度は車内にてネイチャーガイドが同乗しての解説は実施せず、可能な機材についてはバス自動音声解説を放送した。

<概況>

- ・ 新型コロナ感染拡大に伴う移動制限はなく、天候も10日間を通して安定していた。
- ・ 宿泊予約は例年と比較して低調で、知床五湖の入込も分散した様子だった。
- ・ 知床自然センターと知床五湖における日別の最大駐車台数は、知床自然センターで746台（8月13日）、知床五湖では625台（8月13日）であった。
- ・ 知床五湖駐車場の10日間の平均駐車台数は463台で、昨年の平均駐車台数529台を下回った（87.5%）。
- ・ 知床五湖駐車場が満車になったのは、8月13日、14日、15日の3日間のみで、渋滞距離も最大100mと軽微であった。
- ・ 知床自然センター駐車場は、満車にならず予備駐車場も使用しなかった。

<期間中のバス利用状況>（図1、表3）

- ・ 10日間の総乗車人数は、3,548人で昨年の5,500人の65%程度と大きく減少した。
- ・ 25日間シャトルバスを運行していた2012年から2019年の日平均乗車人数（421人）の8年平均と比較すると84%であった。

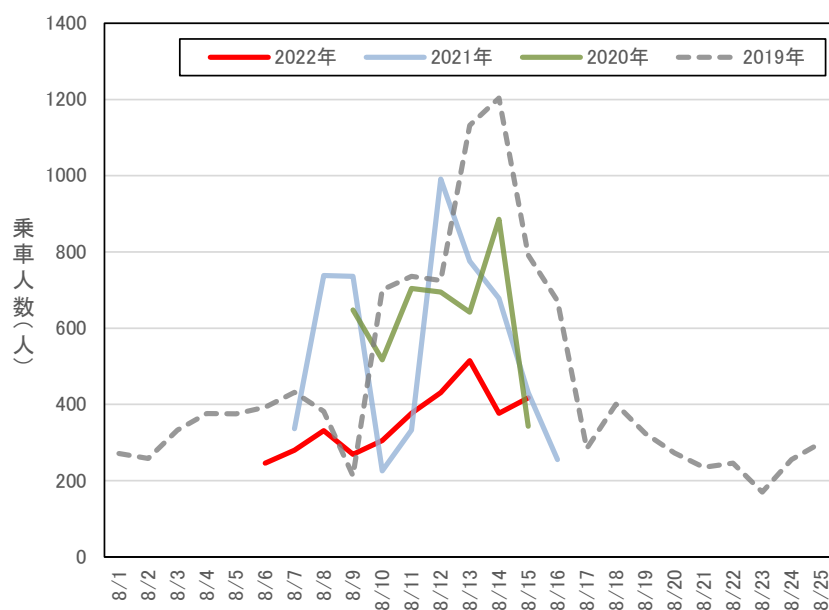


図1 8月のマイカー規制期間における日別のシャトルバス乗車人数(2019-2022)

表3 8月のマイカー規制期間における各種実績

	バス乗車実績 (人)	五湖駐車台数 (台)	知床五湖駐車場 渋滞状況	渋滞発生時間	五湖立入 認定者数(人)	備考
8月6日(土)	246	354	なし	なし	670	
8月7日(日)	280	383	なし	なし	685	
8月8日(月)	331	354	なし	なし	484	10:40～11:50 地上遊歩道閉鎖
8月9日(火)	269	340	なし	なし	500	
8月10日(水)	305	401	なし	なし	560	
8月11日(木)	377	543	なし	なし	930	
8月12日(金)	431	601	なし	なし	903	
8月13日(土)	515	625	最大50m (1時間)	10:40～11:40	981	始発便(8:40) 88名乗車 増便対応
8月14日(日)	377	453	最大100m (1時間)	10:00～11:00	617	10:50～13:20 地上遊歩道閉鎖
8月15日(月)	417	579	最大100m (1時間)	10:00～11:00	921	

表4 8月のマイカー規制期間における日別のシャトルバス乗車人数(2017-2022)

	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年
8/1				271	254	176
8/2				258	235	274
8/3				333	298	298
8/4				376	472	313
8/5				375	270	363
8/6	246			393	377	339
8/7	280	336		432	414	355
8/8	331	738		382	343	390
8/9	269	736	648	213	217	559
8/10	305	226	517	701	415	531
8/11	377	333	704	736	490	700
8/12	431	991	695	725	984	918
8/13	515	776	642	1132	1103	885
8/14	377	678	886	1204	1010	947
8/15	417	431	343	792	506	975
8/16		255		672	422	860
8/17				284	58	674
8/18				401	659	469
8/19				324	582	317
8/20				273	280	317
8/21				235	314	287
8/22				246	262	272
8/23				170	316	309
8/24				255	251	250
8/25				299	232	297
合計	3,548	5,500	4,435	11,482	10,764	12,075
平均	355	550	634	459	431	483
前年比(合計)	64.5%	124.0%	38.6%	106.7%	89.1%	

3. オータムバスデイズ(新方式でのシャトルバス運行)の実施結果(ホロベツ地区からの交通規制あり)

試行事業の2年目として事業を継続。ヒグマとの軋轢対策、環境保全、渋滞対策の観点に加え、野生動物観光や湯の滝の利用再開事業、誘客イベントを併せて実施した。

＜2022 年度 新規取組みおよび過年度からの変更点＞

- ・道路運送法第21条による乗合旅客運送許可により、バス（A系統、B系統）の有償化（運賃徴収）を実施した。乗車券は、道の駅うとろ・シリエトク、知床自然センターで販売した。
- ・魅力向上策の一環として岩尾別温泉行のシャトルバスでの解説を実施した。

■ 車両規制の概要

- ・マイカー規制区間は国道334交点ゲート（自然センター横）～知床五湖～カムイワッカとし、区間毎の車両の取り扱いは表5の通りとした。

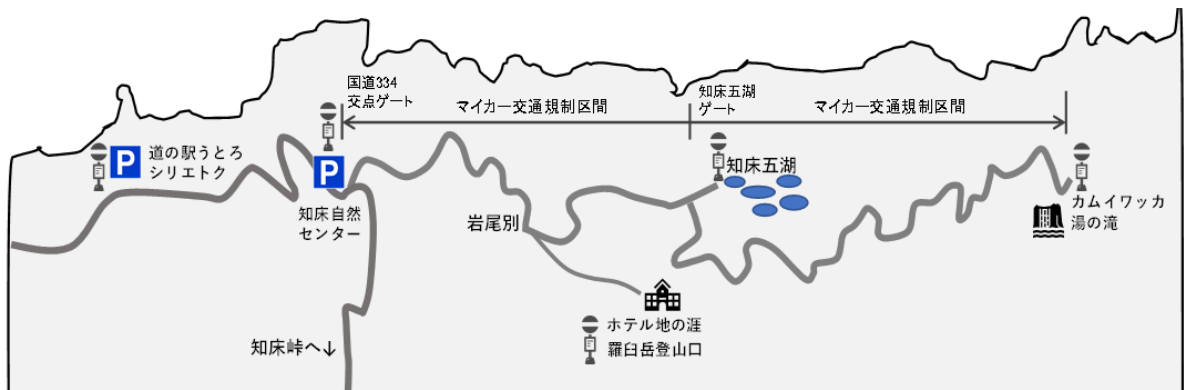


図2 マイカー規制区間

表5 除外車両、許可車両の取り扱い範囲

		ホロベツゲート～五湖ゲート	五湖ゲート～カムイワッカ
除外車両	車種	バス(乗車定員11名以上のマイクロバスを含む)、タクシー、自転車 ※歩行者は通行可	大型バス 自転車 ※歩行者は通行可
	時間	4:00～20:00まで	
許可車両	範囲	行政機関、管理団体、漁業者 域内での事業者、ガイド事業者	行政機関、管理団体、工事車両、漁業者
	時間	実質的には4:00～22:00 ※必要に応じてゲートの合鍵(3日間限定)を交付	

- バスデイズ実施期間：2022年9月30日（金）～10月2日（日）
- ナショナルパークシャトルの運行体制：（表6、図3）
 - ・ ウトロ道の駅-知床五湖間を運行するA系統（15分間隔）、知床五湖-カムイワッカ間を運行するB系統（30分間隔）、自然センター-岩尾別温泉間運行するC系統（約1時間間隔）という、3系統のシャトルバスを昨年度と同じ時刻表に基づいて運行した。

表6 運行体制

系統	運行区間	運行間隔	便数	使用機材	運転手	料金
A 系統	道の駅～知床五湖	15 分間隔	31 往復	大型バス 4台	6名	有料
B 系統	知床五湖 ～カムイワッカ	30 分間隔	15 往復	大型バス 4台	4名	有料
C 系統	自然センター ～岩尾別温泉	約1時間間隔	12 往復	マイクロバス 1台	1名	無料

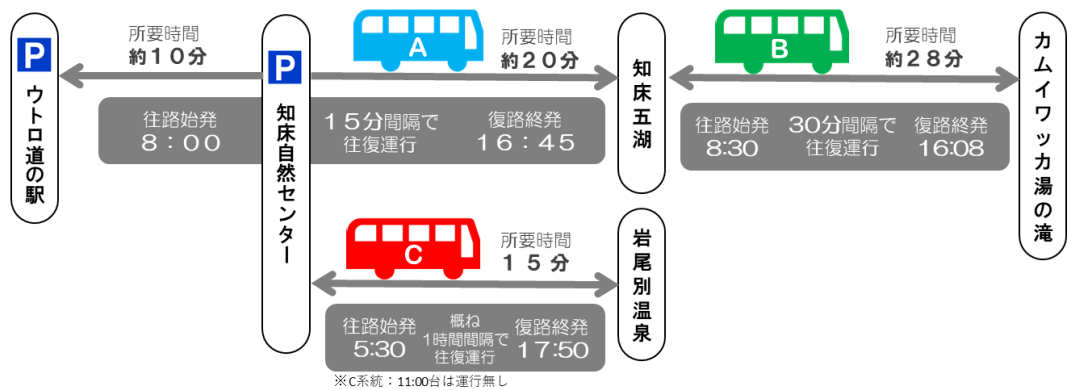


図3 各系統の運行区間と運行時間

- 乗車券
 - ・ 主要な乗車券として3日間乗り放題（2000円）、1日乗り放題（1300円）、知床五湖往復（700円）を販売した。
 - ・ その他、登山などの利用に対応できるように、区間料金を設定し必要に応じて販売した。

表7 シャトルバス運行区間 乗車券

種別		料金	備考
大人	全区間1日乗り放題1Dayチケット	1300円	カムイワッカ利用者向け
	全区間3日間乗り放題3Dayチケット	2000円	有効期間 9/30-10/2
	知床五湖往復	700円	
こども(小学生以下)		無料	

<概況>

- ・ 新型コロナ感染拡大に伴う移動制限はなく、天候も3日間を通して安定していた。連休に当たる中日は30℃まで気温が上昇した。
- ・ 3連休が2回続いた後の実施であったことから、全体の入込はやや落ち着いていた印象。
- ・ 期間中、ヒグマとの軋轢や顕著なトラブルは発生しなかった。

<バス乗車実績>

- ・ 3日間のバス乗車実績はA系統1,194人、B系統464人、C系統往路122人、復路110人となった。
- ・ 総乗車人数は1,780人（昨年比71.9%）となり、昨年度より減少した。特に3日目（日曜日）の利用者が少なかった。

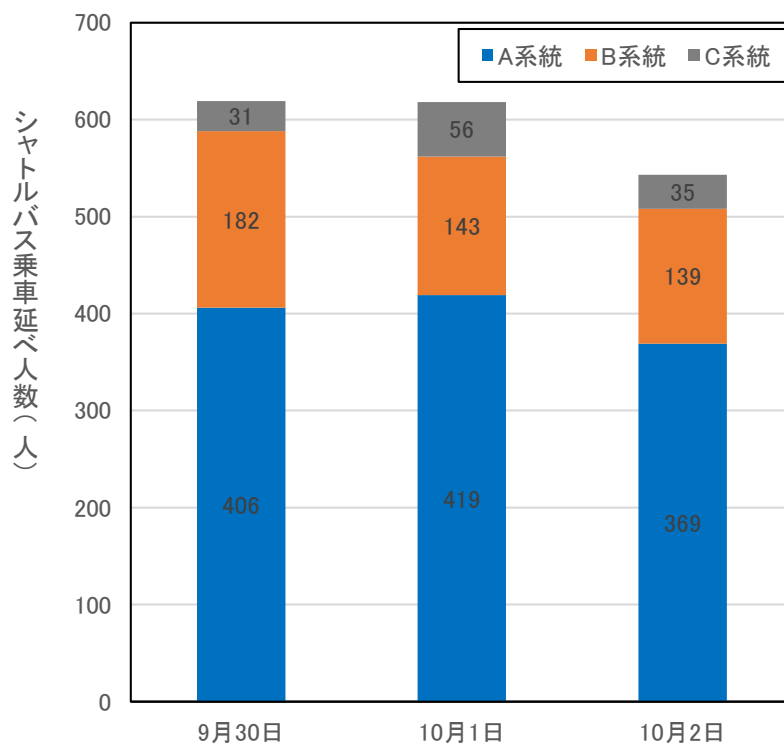


図4 日別乗車人数と系統別の内訳

<販売実績>

- ・ 乗車券の販売実績は、ウトロ・自然センター-知床五湖間往復で756枚、1日フリーパスは310枚、3日フリーパスは10枚となった。
- ・ 区間乗車券は五湖-カムイワッカ往復が最も多く27枚（知床五湖にて追加料金を収受し、1日フリーパスと引き換え）、その他は登山などの目的での片道乗車券で13枚であった。

表8 券種別販売実績

券種	合計発券枚数
3日フリーパス	10
1日フリーパス	310
ウトロ・自然センター―五湖 往復	756
その他	57
＜内訳＞	
ウトロ・自然センター―カムイワッカ 片道	3
ウトロ・自然センター―五湖 片道	7
五湖―カムイワッカ 往復	27
五湖―カムイワッカ 片道	3
整理券(道の駅)	17

＜自然センター・道の駅駐車場利用状況＞

- ・ シャトルバスへの乗換駐車場は、道の駅うとろ・シリエトク裏の臨時駐車場（80 台）、知床自然センター駐車場（190 台）および予備駐車場（96 台）とした。
- ・ 3 日間の駐車場利用状況は 3 日間で自然センター1,253 台（平均 417 台）、道の駅 46 台（平均 15 台）となり、道の駅からバスに乗車した利用者の多くが道の駅前の駐車場（実績には含まれず）を利用した。
- ・ 自然センター駐車場は、10 月 1 日、10 月 2 日の昼前後に満車に近い状態になったが、予備駐車場の利用はなかった。

＜魅力の向上の取り組みについて＞

①ネイチャーガイドバス（A 系統）

- ・ 自然センターと知床五湖を往復する A 系統にガイドが乗車し、午前と午後各 6 往復の合計 12 往復についてについて解説を行った。ガイドトークは往路・復路ともに実施した。
- ・ 3 日間のガイドトークの参加実績は往路のみで 671 人、ヒグマ目撃件数は 26 件、その他野生動物の目撃件数は 14 件であった。

②ヒグマ対策レンジャートーク（C 系統）

- ・ 自然センターと岩尾別温泉を往復する C 系統で岩尾別温泉道路沿線の対策パトロールを兼ねた車内解説を実施した。
- ・ 3 日間の参加実績は、往路・復路あわせて 140 名、ヒグマ目撃件数は 5 件であった。C 系統の利用者は登山者が多かったが、日中は車内解説を目的とした乗車が見られた。

	
C系統バス停の様子。	バス車内にて解説。クマスプレーの使い方や登山中にヒグマ遭遇に関する質問にも答えた。

③岩尾別ふ化場ツアー

- ・ 10月1日、10月2日の午前中に貸し切りバスで岩尾別ふ化場の無料ツアーを各日1回実施した。定員20名の事前予約制で実施し、ふ化場施設や岩尾別川の河口近く、岩尾別川沿いの運動地などについて解説を行った。
- ・ 参加実績は、10月1日19名、10月2日19名となった。

	
岩尾別ふ化場バスツアーの様子(1)。解説は斜里町役場・水産林務課の森課長。	岩尾別ふ化場バスツアーの様子(2)。100 m運動について解説。

④カムイワッカ湯の滝1の滝以奥の再利用試行事業（詳細は資料2-3にて説明）

- ・ シャトルバスの運行期間に併せて、一の滝以奥の個人利用について試行事業を実施した。

	
湯の滝試行事業レクチャーの様子。	現地の様子。テントを設営し荷物置き場として提供。

＜周知広報の実施＞

- ・ 7月下旬に関係各所に配布したカムイワッカの利用案内パンフレットに、知床オータムバスデイズに関する周知文を掲載した。
- ・ 知床オータムバスデイズに関するプレスリリースを9月1日付で実施した。
- ・ 知床オータムバスデイズの周知広報パンフレットを作成し、9月20日～9月22日にかけて地域観光施設や宿泊施設等に配布した。
- ・ 9月26日より斜里～知床五湖間において、国道及び道道の道路情報掲示装置にて、知床オータムバスデイズに伴う通行規制について予告、バスデイズ期間は通行規制実施中であることを掲示した。
- ・ 9月26日より、国道334号線沿いに告知看板を設置し、マイカー規制の実施およびシャトルバスに関する情報の周知に努めた。

＜利用者意識調査の実施＞（結果は参考資料1を参照）

- ・ アンケートは9月30日から10月2日に、バス利用者と非利用者を対象に調査を実施した。利用者には乗車券の販売時に、非利用者には道の駅、知床峠、自然センターでWebアンケートをの依頼を配付した。
- ・ 配付実績は3日間で、バス利用者516枚、バスに乗車しなかった利用者714枚、合計1230枚を配布した。
- ・ 回答は254件で回答率20.7%となった。